

令和7年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率報告書

健全化判断比率

(単位：％)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (11.25)	— (16.25)	4.8 (25.0)	10.0 (350.0)

備考1 負数（黒字）となる場合は「－」で表示していますが、実質赤字比率は、
△14.26％、連結実質赤字比率は、△20.18％となっています。
2 早期健全化基準を括弧内に記載しています。

資金不足比率

(単位：％)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
東越谷土地区画整理特別会計	—	20.0
病院事業会計	—	20.0
公共下水道事業会計	—	20.0

備考 負数（剰余）となる場合は「－」で表示していますが、病院事業会計は、
△8.7％、公共下水道事業会計は、△31.9％となっています。
東越谷土地区画整理特別会計は、事業規模（営業収益）がないため、資金
不足比率が算出されません。